

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

取手市農

- 譲受人、譲渡人が複数の場合は別紙可
- 持分の場合は、持分記入  
(例 持分2分の1、持分1/3 等)
- 法人の場合
  - ・代表取締役名まで記入
  - ・印鑑は社判とし、代表者の個人印は不可
- 所有者が亡くなっている場合
  - ・推定相続人での申請 (戸籍等添付)

申請日を記入

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

譲受人 (借受人) 株式会社 とりで  
代表取締役 取手 太郎

譲渡人 (貸付人) 藤代 次郎

下記のとおり転用のため農地 (採草放牧地) の権利を設定し (移転) したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

- 兼業の場合は、主の業種を前に記入 (例 農業が主 農業兼会社員 等)
- 法人の場合は、業種を記入 (例 不動産業、建設業 等)

筆数が多い場合は別紙可

現況地目で、面積記入 (現況が農地以外は登記地目)

2つ以上の場合 主の用途を前に記入 例 資材置場兼駐車場

貸借の場合 例 10年間 等

期間を記入またはすでに転用されている時は行った時期 (例 平成○○年○○月頃)

内容を記入またはすでに転用されている時は現在の状況 (例 現況のまま使用 砕石敷き)

周辺の農地等の状況を記入

1 当事者の住所等	当事者	氏 名		住 所		業	
	譲受人 (借受人)	株式会社 とりで 代表取締役 取手 太郎		取手市寺田5139番地		不動産業	
	譲渡人 (貸付人)	藤代 次郎		取手市藤代700番地		農 業	
2 土地の所在	土地の所在	地 番	地 目	面 積	土地所有者		耕 作 者
			登記簿 現況	m <sup>2</sup>	氏 名	住 所	氏 名 住 所
	取手市 取手字藤代	1500	畑 畑	250	藤代 次郎	取手市藤代 700番地	同 左
	〃	1600	畑 雑種地	200	〃	〃	〃 〃
	以下余白						
	全部事項証明書の内容記入 (現況地目は現在の状況を記入)						
	計	2筆	450 m <sup>2</sup> (田	筆	m <sup>2</sup> , 畑	2筆	450 m <sup>2</sup> , 採草放牧地 筆 m <sup>2</sup> )
3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期	権利の存続期間			
	所有権	設定 移 転	令和○○年○○月	永 久			
4 転用の目的	転用の目的	共同住宅	開発許可を要しない転用行為にあっては都市計画法第29条の該当第号				
	転用の時期	工事着工時期	令和○○年○○月○○日				
		工事完了時期	令和○○年○○月○○日				
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	転用の目的に係る事業、又は施設の概要	木造2階建 1棟					
		周辺に農地はなく、特に影響なし。 周辺の農地等の状況を記入					

(記載要領)

- 1 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 2 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には、「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 3 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。